

## 第24回みんなのタウンミーティング会議報告

- 1 開催日時 令和6年12月23日（月）午後7時00分～8時30分
- 2 開催場所 オンライン
- 3 参加者 市長及び市民4名
- 4 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 市長あいさつ（市政報告）
  - (3) 懇談（フリーテーマ）
  - (4) 閉会

### 5 懇談内容要旨

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
1	小金井の魅力について	<p>私は今、東町五丁目に住んでおり、やはり都市計画道路のことが一番心配です。私は小金井に住んで50年ぐらい経ちまして、今年70歳になりました。その前は杉並区や中野区にいたんですけども、小金井に長年住んでみて、小金井の魅力というのが水と、緑と、空気と、もう一つ挙げれば空なのかなというふうに思っています。</p> <p>ただ、水については、PFASの問題が出てきて、先頃横田基地に立入調査があったようですが、まだ結果は出ておらず、私を含めて、多摩地域の皆さんが心配しています。水については、小金井の1つの魅力や利点と言うには、括弧つきなのかなと思っていますが、仮に水を含めると、水と、緑と、空と、空気。ちょっと抽象的な概念ですが、私はこれが一番売りというか、私たちが特別区に対しても、他の市町村に対しても、誇れるところかなというふうに思っています。まずその共通の認識に立てればと思っています。</p> <p>白井市長の考える小金井の最大の魅力は何なのか。小金井桜も、私はそうだと思いますけれども、まず市長のお考えを伺わせていただければと思っています。</p>	<p>おっしゃっていただいたように、小金井市の最大の魅力というのは、水と緑で、国分寺崖線を含む緑に触れることができる環境がたくさんあるところだと、認識しております。</p> <p>実は私は、最初に小金井市に住んだときは、東町五丁目に住んでおりました。当時は二枚橋への抜け道沿いのアパートに住んでおまして、何も知らずに小金井市に住んだのですけれども、二枚橋のほうへ何となく歩いていくと坂があって、坂を下りると、こんなにすばらしい自然、武蔵野公園、そして野川公園が広がっているということに驚きました。それで、知らずに住んだまちでしたけども、一気に好きになったということです。最大の魅力は、この身近な自然環境であるという認識はしております。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
2	都市計画道路への対応について	<p>私は、小金井公園で東京都のボランティア募集に応じて、自然観察園の中でボランティア活動を行って3年目になります。やっぱり緑というのは、私たち人間にとっての癒やしや慰めというか、何かほっとする、安心できるものと捉えています。私は「人間のための緑」という感覚では、もういけないのかなと思っています。人間にとって都合のいい緑、自然環境ではなくて、緑のための緑。そこに住んでいる植物や動物、そして武蔵野公園の中の生き物も、土も含めれば数千万匹、数億匹くらいの数の生き物がいます。「人間のために変更してはいけないのではないか？」というふうに思い直しているんです。</p> <p>昔は、緑や水があると、マイナスイオンでとても気分が安らいだのは事実なんです。そうではなくて、緑のための緑、生き物たちのための緑というふうに考えると、本当に必要性がない限りは、彼らの住む場所というものを変更してはいけないのかな。人間はもうそろそろ、むやみに地球に鉋を入れるようなことは止めたほうがいいのではないかというふうに思っています。この3・4・1号線と3・4・11号線を考えたときに、本当に今、緊急でそこを壊して、そこに新たに道を設けなければならないのか、私は大変怪しく思っています。</p> <p>私は、その予定されている道路の地権者ではないんですけども、これは東京都の事業なので真意は分かりませんが、小金井市としては、そこに無理して通すことについて、明確に反対を表明していただきたいと思っています。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
		<p>小金井市議会で市議たちから、市の方針を令和7年1月の第1回定例会の冒頭までに東京都に示してほしいという要望が出されたと聞いています。今、小金井市としては、東京都に出す市の方針は、いつ頃の策定を考えていますか。</p>	<p>優先整備路線、都市計画道路の件ですね。結論から言いますと、東京都に対して、市の意思を何らかの要望書として伝えることを3月末までにやると、今議会のほうに説明しております。どういう要望にするかということも含めて検討するために、今、市として独自の検証をやっているということになりますので、先ほど仰っていただいた「1月の市議会定例会の冒頭に」というのは、今、市が独自検証を行っているその結果を受けて、市としてどういう総合的な判断するかを、1月の定例会の冒頭に出してくれという、こういう市議会の皆さんからの要望というか、意向となっております。</p> <p>これについても、1月の冒頭は無理だというお答えをしています。3月末までに東京都へ要望をするために、まず独自検証の結果を受け、総合的判断をし、要望書を出す、という流れになりますので、いついつという具体的などころまでは申し上げられませんが、最初に言いましたように、ゴールとしては3月末までに何らかの要望書を出すということで考えているところです。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
		<p>たしか4年前に「アド街ック天国」というテレビ番組で小金井市が取り上げられて、小金井公園、野川公園、武蔵野公園の3つの公園が第1位に選ばれていました。皆さん、良い所だねという話をされていて、やっぱり、他にないんだと思うんです。</p> <p>私は昔、渋谷にある会社に行くために中央線などを使っていたんですけど、小金井は交通が決して便利なわけではなくて、中央線が止まったときには歩いて三鷹や吉祥寺まで行っていました。買物や食事なども、都心に比べれば店がたくさんあるわけではありません。</p> <p>そういう意味では、私たちが誇れる、緑と公園、空気、空というものは手放したくない。そこに、市長の明確な哲学、理念というものを打ち出していただければ、市民としても、頑張ってくださいという後押しをしたいと思うんです。私もこの問題には様々な意見があることを承知はしていますが、市民をぐいぐい引っ張って行ってくださる力強い行政者というのを期待しているので、ぜひ市長選に立候補されたときの志を堅持していただきたいです。市役所の様々なアンケート調査や、東京都のオープンハウス等、沢山のデータがそろってくるんだと思いますけども、ぜひ市長の最初の考えがぶれないことを、私は切に願っておりますので、そのことこそお願いしたいと思っています。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
3	<p>貫井北町における公園・児童館について</p>	<p>貫井北町に引っ越してきて、来年で丸4年になります。貫井北町はすごくのどかで、良いまちなんですけど、近くに公園がありません。学芸大学のプレーパークとか、一応あることはあるんですけども、もともとは大学ですし、遊具がないので、やっぱりあそこは公園とはちょっと違います。あの辺りも、結構軒家が建っていて、親子の人口は増えてきていると思うので、遊具のある公園が欲しいなと思っています。</p> <p>また、市役所移転に伴って、保健センターも蛇の目のほうに移転されるのであれば、貫井北町にも児童館ができれば良いなと思っています。うちの学区は四小なんですけど、貫井北町五丁目だと、貫井南児童館には坂を下りていかなきゃいけないのと、やっぱり子どもだけで行かせるのは車も多いので危険かなと思っています。その辺りの計画等は、どうなっているのでしょうか。</p>	<p>貫井北町五丁目だと、本町児童館もちょっと遠いですね。確かにあの辺は、公園もないですね。あの辺りの環境もいろいろ変わって、以前はまだ農地が結構あったところが、宅地に変わってきたところだと思いますので、まず、御意見として受け止めさせていただきます。</p> <p>保健センターについては、新庁舎・新福祉会館のほうに移転することになっております。今ある保健センターを、その後どう活用するかということについては、これから具体的なことを検討していく段階になります。</p> <p>実はこの間、跡地をどうするのかということも検討し始めていたのですが、事業がストップするなど様々なことがありましたので、庁舎の工事が確定していなかったのです。ここで工事予算を可決いただいたので、具体的なスケジュールが一旦固まったことになりまして、跡地活用については、これから具体的に検討を進めていくということになります。</p> <p>教育支援センターをつくらうという構想があるんですが、まだ場所が決まっていない中で、保健センターのところにそれを入れるのが良いのではないかという御意見をいただいています。ただ、それだけで保健センターの跡地が全部埋まるわけではないので、おそらく様々な機能を併せ持つ使い方にはなるかと思っています。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
4	武蔵小金井北口再開発について	<p>武蔵小金井駅北口の再開発の件で、地権者の方々が相談して開発するという話だったと思うんですけど、その件に関して市民はあまり要望は言えないということになるんですかね。</p> <p>子育てする親からの視点で申し訳ないんですけど、せっかくの一等地なので、子育て支援センターとか、子どもの絵本の図書室とか、若者や中高生のための交流施設的なものがあると良いなと思っています。 イメージとしては、明石市の駅前にあるような複合施設です。夫の転勤で大阪のほうに住んでいたもので、関西の情報とかも持っていて、ああいう施設があったら良いなと思っていたので、聞いてみました。</p>	<p>そうですね。非常に位置づけが難しいんですけども、いわゆる民間開発に近いものと捉えていただければ結構です。ただ、都市計画の意味では行政も絡んでいます。御意見そのものが全く言えない訳ではなく、場合によっては、市を通してご意見を伝えることができますし、法的に何かおかしい部分があるんでしたら、それは考えてくださいと言うことはできます。 ただ、市が主体ではないので、市として、市民の皆さんに広く御意見をくださいと働きかけていく感じでもない、というところです。</p> <p>残念ながら、今のところ、そういった施設を入れるという話にはなっていないのです。申し訳ありません。</p>
5	コンビニ交付における安全性について	<p>コンビニで様々な証明書が取れるという話でしたが、この辺りのどこかの自治体で、プリントアウトの時に自分のものが出てくるかと思ったら、前の人のものが出てきてしまったというようなミスもあったようですが、この辺りの安全性は担保できているのでしょうか。</p> <p>一番は、私たち高齢者が中心の話だと思いますけど、例えば2枚プリントしたのに1枚置き忘れてしまったという、様々な情報がすべて外に行ってしまう可能性もあります。これはシステム上のミスではなく、ヒューマンエラーだと思いますが、高齢者にはあり得るので、その辺りは注意しながらですね。安いのは結構なことですけども、貴重な情報には代えがたいので、この辺りは慎重に見ていただければと、聞いていて思いました。</p>	<p>同じような御意見というのは市議会でもいただいております。そういうことが報道でありましたので、皆さん不安に思っているところがあります。 ただ、そういったことが、あちらこちらで頻繁に起こっているわけではなく、ある意味、一時のエラーだと私は認識しております。国のほうで色々情報を紐づけるなど、様々なことをやっておりますが、我々としては安全であるということを前提に、この事業をやっておりますので、そういうお答えになります。</p> <p>一応お伝えしておく、コンビニ交付自体はもう何年も前から始めておりまして、窓口の取扱いが減って、コンビニ等での交付がどんどん増えている状況です。この間、小金井市として、コンビニで取り扱うようになって何か間違いが発生したということは、今のところ私は聞いておりません。だからといって、全く無いわけじゃないと思います。 ただ、改めて様々な国や機関とも連携しながら、そういったことがないように、改めて気をつけてやっていくものと認識しております。</p>
6	地域公共交通計画・交通ネットワーク再編について	<p>公共交通の計画として、京王グループのバス2路線についての情報を聞いているところです。便数やルートについては再検討と思いますが、ぜひ本当に、若い人たちもそうでしょうけども、高齢者にとっての足なので、Cocoバスについて大変頼りにしておりますので、ぜひ精力的な検討をしていただきたいと、要望として申し上げておきたいと思えます。</p>	<p>我々としても、Cocoバスの路線がそのまま無くなるということは、とんでもない話です。京王バスさんの話を聞くと、やはり最近、他のところでも路線の減便や廃線というのが、地方だけではなく、都市部でも起こってきている現状があって、ドライバーが確保できないというお話になっているのです。 今のドライバーの年齢構成を見ると、50代が多い。あと何年かすると、もっとドライバーがいなくなるという現実も、今突きつけられています。その上で、小金井市としては、おっしゃっていただいたように、市民の皆さんの移動手段である、このコミュニティバスをなくす訳にもいけませんし、どのようにしたら不便にならないようにできるか。今までは京王バスさんと1対1で話をしていたんですけども、今度、地域公共交通活性化協議会という、公共交通を考える様々な事業者もしくは学識者が入った会議があります。そこで、改めて京王バスさんに、この問題について含めて、市としてどうやって交通ネットワークを再編できるかということを協議していくという流れになりますので、何とか良いように決着をしていきたいとは思っております。 ただ、京王バスさんも、今後、例えば10年先とか、その更に先みたいなのを考えると、おそらく路線バスすら維持できない、という話を今大分されていますので、その先も見据えて、コミュニティバス以外の方法等も併せて、我々としては、もう次の時代に向けて考えないといけない、危機感を持ってやっつけよう、と考えているところです。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
		<p>私の知人で、横浜市のバスの運営に関わっている友人がいるんですけども、やはり先ほど市長がおっしゃっていたように、ドライバーが足りないということでした。利用のお客様や、バスの路線、時間帯の発着の数の全体のバランスを考えると、どうしても人やお金が足りなくなって、困っているということです。</p> <p>京王さん以外にも、いろんな会社があるとは思いますが、やはり何年後か、本当に5年後にも、我々の生活が崩れてしまうような状況になっていると思うんです。そこで、バス会社さんの協力を得ないといけないとは思いますが、市民の中でアイデアを出し合って、なるべくお金をかけずに、ビジネスモデルのようなものができるだろうかと思っています。</p> <p>法律などもクリアしながら、ビジネスモデルみたいなものを立ち上げて、小金井市がつくって周りに伝播させていくというような、そこに、また収益が生まれるような形をつくれたいなと思うんですけど、いかがでしょうか。こういうことはNGなのでしょうか。</p>	<p>市長からの回答等</p> <p>NGではないです。ただ、どちらかという、そういったことを検討するというのを、さっき紹介しました地域公共交通活性化協議会というところで行っておりまして、合計30人弱の大きな会議体なのですが、そのうち市民公募では9人ぐらいの方が入っていると思います。</p> <p>市民、学識経験者、事業者などを交えて、公共交通のネットワークの再構築をどうやっていくかを話し合っています。今おっしゃっていただいたビジネスモデルとまでは言いませんけれども、そこでは具体的な対応策を考えていく形になっていますので、少々重複してしまうかなというふうには思いました。</p> <p>ただ、御提案いただいたのは恐らく、もっといろんな知見を持った、もしくは、様々な仕事をしているビジネスマンとか、そういった方々のアイデアを結集すれば、また別の手法も生まれののではないかというお話だと思います。例えば、こういったタウンミーティングでテーマを設けるときに、「これについて、市民の皆さんの声を聞かせてください」みたいなことをやるというのは、1つ、手としてはあるかもしれないですね。</p>
7	タウンミーティングの更なる活用について	<p>ここに参加されている方は、市政に対して、いろいろな思いや意見を持って、勇気を持ってここに参加されていると思うんです。このように志を持って出てこられた方々を、何がしかの形で意見をつなげて大きな力にして、小金井市そのものを良くしていけないだろうかと思っています。わざわざ市長に月に1回、我々のところまで下りてきていただいて、意見を聞いていただいて、それこそ細かい話も含めて聞いてくださっている。決定権を持っている市長に聞いていただくのはとてもありがたいんですけど、例えば実際に、市民がこども食堂などを立ち上げて、市民のためにいろんなことをやっているお話をいくつも聞いていくと、横のつながりがなくて、自分たち単体ではどうしてもこれ以上広げられない、広報もできないとか、志ある方たちの思いが繋がっていないというところを、日々感じる人が多いんです。</p> <p>そのためには、こういったタウンミーティングを入り口として、その向こう、市民と市民が直接一緒にお話をして、何がしかの形ができないか、そういったミーティングをつくらせていただけたらと思っています。</p>	<p>また来年から、このタウンミーティングのやり方も少しずつ変えていけたらなと思っています。オンラインだったら参加できる部分もあれば、何だかんだ参加しづらいというところもあるのかなと思いますが、オンラインは続けていきたいと思っています。去年は、対面とオンラインを交互にやっていたのですが、またその比率を若干変えていっています。</p> <p>おっしゃっていただいていることは、非常に面白いなと思っています。ただ、それをやるとする、「そういう場というタウンミーティング」として設定しないと、何か意見や言いたいことを言おうと思って来られた方にとって、ちょっと違う場所になってしまうかなと思います。</p> <p>ですので、例えばテーマを設けることによって、場合によって参加者同士の意見交換ができるのか、そういう場のづくり方もあるかなとは思っております。人の集まりが悪いなと思ったら、やり方を変えてみようかとか、また来年、どこかでそういうやり方を変えてみるということを考えています。いただいた御意見の中で、市としてもありがたいと考えるところはたくさんあります。</p> <p>なお、さっき「市長に下りてきていただいて」というお話がありましたが、私はそういうつもりはないです。もともと市議会議員のときから、こういう市政報告とかも頻繁にやっていたし、こういうことをやっていないと不安になるのです。普段会う人たちというのは、関係性ができている中で会う団体の方とかが多いので、一市民の目線というか、こういうことを意識したいなと思っています。</p> <p>タウンミーティングをやることによって、初めて市政と関わるという方も出てくると思うので、そういう方がある意味、掘り起こすというか、いろんな意味合いを持ってやっております。</p>

	件名	ご意見・ご要望等	市長からの回答等
8	貫井北町の資源物処理施設について	<p>12月15日号の「市報こがねい」に、建設中の資源物処理施設が書いてあって、3月24日曜日のオープンフェスティバルのことが書いてあります。「押しポイント」の欄で、気軽に参加できるという記載が結構あるんですけど、これはもちろん無料で、特に入場料とかはかからないということですね。</p> <p>家から近いので建設の様子も見えて、もうすぐ完成なんだなと思っています。子どもも結構興味がありそうなので、寄らせていただきます。</p>	<p>もちろんです。ちょっと分かりにくいかなと思ったんですけど、市報を開いていただいて最初の見開きの左側に、どういう清掃関連の施設なのかというのを書いています。プラスチックごみ、ペットボトル、空き缶、瓶、金属など、リサイクルしやすいように選別するという施設です。何か燃やすとか、そういうことをやる施設ではありませんが、清掃関連の施設というのは、資源循環やごみ処理など、そういうことを考えていただく非常に重要な拠点です。今いろんな自治体でも、新しくこういう施設をつくるときに、市民の皆さんが気軽に学べるような場所や、学びのコーナーをつくっています。</p> <p>ごみや資源物は全ての市民の皆さんに関わる課題でもあります。気軽に立ち寄ってもらって、見学できたり、何か学べたり、そういうことができるスペースをつくろうと、これまでこの建設を進めてきたところなんです。ですので、当然無料ですし、普段から立ち寄ってもらっても何も問題ないです。特に暑い夏なんかは涼しいので、涼み処として、この中で涼んでいただいても結構です。いろんな運用の工夫は、やりながら考えていくところではありますが、ぜひ完成したら、一度見に来ていただければと思います。</p> <p>ぜひお願いします。普段立ち入りできるかは分かりませんが、屋上も、一応上がれるようになっているんです。場合によっては、屋上を開放するようなイベントなんかもやりたいねという話も、意見交換の中ではありました。</p>